

～ストラディヴァリウスで奏でる聖夜の響き～

寺下 真理子

ドラマティックコンサート



スペシャルゲスト
松崎 しげる

Mariko Terashita Dramatic Concert

Shimpei Sasaki
Kansai Philharmonic Orchestra

Special Guest
Shigeru Matsuzaki

プログラム

ブルッフ
ヴァイオリン協奏曲
第1番ト短調 Op.26

寺下真理子愛奏小品集より
マスネ
タイスの瞑想曲

バッハ
G線上のアリア

モンティ
チャールダーシュ

奇跡のコラボレーション
～愛のメモリー～

自作に想いを込めて
寺下 真理子
Home of Sprits
〔女声三部合唱・管弦楽伴奏版〕 - 初演 -
合唱：大阪市立文の里中学校コーラス部
&クラリネット

ほか

指揮

佐々木 新平



関西フィルハーモニー管弦楽団

2021 12.25

会場 泉佐野市立文化会館
エブノ泉の森ホール 大ホール

SAT 16:00 開演
(15:30開場)

チケット
5,500円 税込 全席自由席

チケット
発売日
11/15
月曜日

ガイド
イデア



大阪アートエージェンシー
☎072-648-3852 (平日11:00-16:00)
ticketoaa@o-art-agency.com

上記QRコードは2021年11月15日より利用できません



寺下真理子 Mariko Terashita **Violin**

和歌山市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学音楽学部卒業後渡欧しブリュッセル王立音楽院修士課程修了。宮崎国際音楽祭にて巨匠アイザック・スターン氏の薫陶を受け、五嶋みどり氏と記念コンサートにて共演を果たすなど幼少の頃より才能を発揮。第2回東京音楽コンクール弦楽器部門第2位(ヴァイオリン最高位)となり注目を集めた。小澤征爾主宰サイトウキネン室内楽勉強会、別府アルゲリッチ音楽祭へ参加。六花亭「期待の若手シリーズ」、東京文化会館主催「モーニングコンサート」「フレッシュ名曲コンサート」、「ハウス食品グループファミリーコンサート」、「美少女戦士セーラームーン25周年記念Classic Concert」等、様々なコンサートにソリストとして出演。2015年「Ave Maria」(KING RECORDS)をリリース。高音質ハイレゾ音源配信サイトに全ジャンルの中から週間1位獲得。韓国大手ハイレゾ音源配信サイト「groovers」でも4位にランクイン。アジアを席卷するそれらの話題はYahooニュースにて紹介された。2017年2枚目のアルバム「ROMANCE」(KING RECORDS)をリリース。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、九州交響楽団等、国内主要オーケストラと共演。大桑文化奨励賞、和歌山市文化奨励賞を受賞。現在日本のみならず海外でもリサイタルを中心に公演を重ね、人気女流ヴァイオリニストとしてテレビ・ラジオへ出演し多方面より注目を浴びている。



松崎しげる Shigeru Matsuzaki **Guest Vocal**

1949年11月19日、東京生まれ。1970年デビュー。
1977年「愛のメモリー」で日本レコード大賞歌唱賞受賞。
国内外、数々の音楽祭で受賞の実績を持つ実力派であり、年間数多くのステージをこなす「ディナーショーキング」の異名を持つエンターテイナーである。
歌手活動とは別に俳優として「噂の刑事トミーとマツ」に主演する等、ドラマ・CM・バラエティ・ミュージカルと幅広く活動。2013年2月6日、チョコザ・ジブシーズ「愛と情熱のジブシーズ」にゲスト参加。フランスはパリにてレコーディングしてきた「愛のポラーレ feat. シゲルマツザギ」スペイン語verと日本にて録音の日本語verが収録されている。
2018年9月5日(水)には、自身7年ぶりとなる新曲を収録したミニアルバム「たいせつなもの-Goodies-」をリリース。
2015年7月に松崎の色黒が評価され日本記念日協会から9月6日(クロ)が松崎しげるの日として認定され、2015～2021年まで7年連続で9月6日に松崎主催Fes「黒フェス」白黒歌合戦」を開催し「黒フェス2021」も大成功を収めた。



佐々木新平 Shimpei Sasaki **Conductor**

秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J. パヌラ、H. アンドレシュク、M. ストリンガーら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学。ヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年および2017年フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年プザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。これまでに国内主要楽団に客演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団においては2015年から2019年までアソシエイト・コンダクターを務めた。2021年1月ヤマハ吹奏楽団常任指揮者に就任。現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。その他NHK公開収録コンサートへの出演、多彩なオーケストラレコーディングや公式イベントでの指揮、映画では出演者への指揮指導や劇中音楽のスタジオ収録指揮を務めるなど多方面に活動の幅を広げている。しなやかな足取りで、ひたむきに遥かなる高みに向かう若き指揮者。



© s.yamamoto

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年、楽団創立50周年を迎えた。
関西を代表する楽団の一つとして文化・社会への貢献を目指し積極的に活動を行っている。平成6年度大阪文化祭賞本賞、平成22年度大阪文化祭賞奨励賞受賞。
世界的ヴァイオリニストでもあるA. デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。
人間の営みから生まれた音楽…『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。また2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地域密着を重視。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち挑戦し続ける個性派楽団として、ますます好評を博している。15年5月から6月にかけて、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催、各地で大きな注目を集めた。
BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(土曜朝8時半)に藤岡幸夫と共に出演中。

泉佐野市立文化会館
エブノ泉の森ホール
大ホール

〒598-0005
大阪府泉佐野市市場東 1-295-1

催物の状況により、総合文化センターの駐車場が満車となる場合がございます。多少距離がありますが、駅周辺のコインパーキングをご利用ください。



〔アクセス〕

- ・自動車の場合
阪神高速4号湾岸線：泉佐野北出口より約10分
阪和自動車道：泉佐野JCTより約10分
- ・電車の場合
南海本線泉佐野駅より徒歩約20分
JR阪和線日根野駅より徒歩約25分
各最寄り駅からバスもご利用いただけます